

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目	ドーピング検査推進事業 ----- ドーピング防止啓発活動推進事業		
助成事業者名	公益財団法人日本テニス協会		
事業名	ドーピング防止啓発活動推進事業		
事業の成果	<p>JADA協力事業であるアウトリーチによる幅広い情報発信と、座学によって更に理解を深めさせることができた。ジュニア選手に対して重点的に教育・啓発活動を行っており、ジュニア世代を対象とした事業は以下の通り。</p> <p>■アウトリーチ対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全日本ジュニア（U12/U14/U16/U18の世代毎における全国大会。U18の上位入賞者は海外遠征の代表に選考される） ・全日本学生テニス選手権（18歳～22歳の大学生による全国大会。優勝者は全日本選手権の本戦に推薦される可能性あり。） ・全国中学生テニス選手権（13歳～15歳の中学生による、個人戦・団体戦の全国大会） 		
事業に対する評価	<p>ジュニア大会において、広く全ての年代に対してアンチ・ドーピングの情報を発信するとともに、アンチ・ドーピング講義を実施することで理解を深めさせることができた。</p> <p>また、今年度はアウトリーチで現役のトッププロ（西岡良仁）に協力していただき、学生達の高い関心を集めることができた。また、競技会外においても全国的な集会に参加してアンチ・ドーピング講義を実施することができたため、今後更に活動の場を広げていきたい。</p> <p>引き続き、あらゆる側面から選手・選手関係者へ理解が浸透するよう啓発活動に励むとともに、可能な限り経費をかけない形で実施できるように調整していきたい。</p>		
実施した事業の内容	開催期間・開催日	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 30 年 3 月 31 日 (延べ 8 日間)	
	開催場所	東京都、愛知県、沖縄県、岐阜県、大阪府における各大会会場および貸会議室、味の素ナショナルトレーニングセンター	
	対象者	各大会出場選手ならびに選手家族、指導者、大会関係者	
	事業計画及び実績	年度当初計画	実績
	事業内容	述べ参加人数	1,000 人
	実施回数	11 回	8 回
	事業内容	<p>・MJFGジュニアテニスツアーメントにおけるアンチ・ドーピング講義・・・期間4月3日/会場：名古屋栄東急REIホテル/対象：大会出場選手128名</p> <p>・アウトリーチ①・・・期間：8月7日～8日/会場：岐阜メモリアルセンター/対象：大会出場選手および保護者・指導者101名</p> <p>・アウトリーチ②・・・期間：8月11日～12日/会場：韮テニスセンター/対象：大会出場選手および保護者・指導者113名</p> <p>・アウトリーチ③・・・期間8月18日～19日/会場：岩瀬スポーツ公園/対象：大会出場選手および指導者164名</p> <p>・主将/主務会議・・・期間10月28日/会場：青山学院大学/対象：全国の体育会テニス部の主将および</p>	
情報公開	情報の公開方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行っていない 理由： ()	
	公表した内容 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 事業の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開) <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開) <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開) <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由： ()	
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか	<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	
備考			